

平成 27 年度

高校改革アンケート
調査結果

山梨県教育庁新しい学校づくり推進室

平成27年度高校改革アンケート調査の結果

調査の概要

1 調査の目的

県下の中学生、高校生、保護者及び中学校・高等学校教員の高校改革等に対する考えや意見を把握し、今後の高校改革推進のための資料を得ることを目的とする。

2 調査内容と項目数

- (問1) 高校選択の理由
- (問2) 在籍する高校の満足度
- (問3) 在籍する高校が不満である理由
- (問4) 高校の普通科の魅力づくり
- (問5) 高校の普通科への評価
- (問6) 高校の専門学科に期待すること
- (問7) 高校の専門学科への評価
- (問8) 高校の総合学科に期待すること
- (問9) 高校の総合学科への評価
- (問10) 高校の定時制に期待すること
- (問11) 高校の定時制への評価
- (問12) 希望(在籍)高校の設置地域
- (問13) 高校への通学時間
- (問14) 高校の再編整備に考慮すべき事項
- (問15) 全県一学区制度の評価
- (問16) 前期募集制度への評価
- (問17) 前期募集制度を評価できる理由
- (問18) 前期募集制度を評価できない理由
- (問19) 前期募集の募集率
- (問20) 前期募集への出願
- (問21) 前期募集の準備期間
- (問22) 前期募集への出願理由
- (問23) 前期募集への不出願理由
- (問24) 中学と高校の連携に期待すること

3 調査対象

- (1) 中学3年生 地域の偏りなく抽出した中学校(40校)の1学級全員
- (2) 高校1年生 県立高校(全日制27校及び定時制7校)及び甲府商業高校の1学級全員
- (3) 保護者 (1)～(2)の生徒の保護者
- (4) 教員 (1)の中学の全学年クラス担任、(2)の高校の全学年クラス担任並びに平成26年度入試において1年生の募集を停止した高校の1年生のクラス担任

4 調査方法

各学校を通じて調査票を配付のうえ実施

5 調査時期

平成27年12月実施

6 回収結果

調査対象者	配付数(人)	回収数(人)	回収率
中3生徒	1,077	1,008	93.6%
中3保護者	1,077	968	89.9%
中学校教員	475	404	85.1%
高1生徒	1,198	1,191	99.4%
高1保護者	1,198	1,162	97.0%
高校教員	588	588	100.0%
合計	5,613	5,321	94.8%

参考 (1)比率(%)は、各項目ごとに小数点第2位を四捨五入してあるので、合計が100%にならない場合もある。

(2)各設問において、全体の傾向を示し、必要に応じて次のとおり分析を行った。

調査対象者別...その設問に回答した調査対象者ごとに分析

地域別...中3生徒、中3保護者、高1生徒、高1保護者の居住地域ごとに分析

学科別...高1生徒が在籍する高校の学科ごとにその保護者とともに分析

経年...昨年度以前の本調査との比較

調査結果

問1 中学生、高校生の皆さんとその保護者の方にお聞きします。
高校を選ぶとき、何に重きを置きますか。(置きましたか。)

複数回答

調査対象者
中3生徒、中3保護者
高1生徒、高1保護者

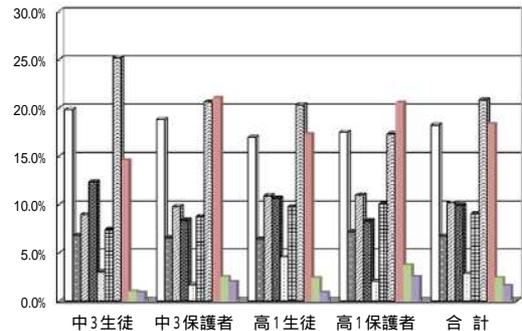
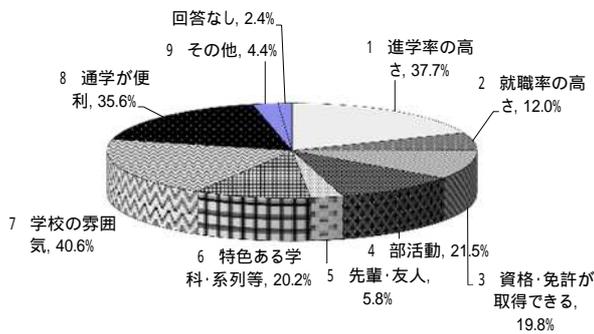
(次の中から2つ選んでください。)

- | | | |
|----------|----------|---------------|
| 1 進学率の高さ | 2 就職率の高さ | 3 資格・免許が取得できる |
| 4 部活動 | 5 先輩・友人 | 6 特色ある学科・系列等 |
| 7 学校の雰囲気 | 8 通学が便利 | 9 その他 |

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		高1生徒		高1保護者		合 計	
	人数(延べ)	比率								
1 進学率の高さ	402	39.9%	359	37.1%	430	36.1%	443	38.1%	1,634	37.7%
2 就職率の高さ	132	13.1%	103	10.6%	142	11.9%	144	12.4%	521	12.0%
3 資格・免許が取得できる	185	18.4%	201	20.8%	228	19.1%	243	20.9%	857	19.8%
4 部活動	276	27.4%	201	20.8%	258	21.7%	195	16.8%	930	21.5%
5 先輩・友人	51	5.1%	24	2.5%	129	10.8%	45	3.9%	249	5.8%
6 特色ある学科・系列等	184	18.3%	213	22.0%	236	19.8%	241	20.7%	874	20.2%
7 学校の雰囲気	501	49.7%	402	41.5%	437	36.7%	416	35.8%	1,756	40.6%
8 通学が便利	243	24.1%	363	37.5%	446	37.4%	488	42.0%	1,540	35.6%
9 その他	22	2.2%	46	4.8%	55	4.6%	68	5.9%	191	4.4%
回答なし	20	2.0%	24	2.5%	21	1.8%	41	3.5%	106	2.4%
計	2,016		1,936		2,382		2,324		8,658	
調査対象者(人)	1,008		968		1,191		1,162		4,329	

比率は、「人数(延べ)」を「調査対象者(人)」で除した数

高校選択の理由



中3・高1生徒とその保護者に、高校を選択する際、何に重きを置か尋ねた。

全体の傾向

- ・ 「進学率の高さ」、「就職率の高さ」を進路実現と考えると、比率は最も高く合わせて49.7%であり、以下「学校の雰囲気」40.6%、「通学が便利」35.6%の順である。

調査対象者別

- ・ 中3生徒は、高1生徒に比べて「進学率の高さ」を選択した割合が高い。
- ・ 中3生徒及び高1生徒は、それらの保護者に比べて、「部活動」、「先輩・友人」、「学校の雰囲気」を選択する割合が高い。

学科別(高校)

- ・ 普通科単位制の高1生徒において、「進学率の高さ」と回答した比率は76.9%と、他の学科より高い。
- ・ 「学校の雰囲気」と回答した者の割合は、普通科、普通科単位制、専門教育学科で高く、専門学科で低い。
- ・ 商業科の高1生徒及びその保護者が「資格・免許が取得できる」を選択した割合は77.5%と他の学科に比べて高い。

	選択肢	普通科	単位制 普通科	専門教 育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1 生徒	1 進学率の高さ	47.6%	76.9%	41.9%	11.5%	2.9%	3.1%	10.1%	13.2%	33.8%
	2 就職率の高さ	3.9%	3.4%	0.0%	5.7%	42.9%	49.2%	32.6%	17.1%	12.8%
	3 資格・免許が取得できる	2.7%	0.0%	0.0%	33.3%	57.1%	58.6%	77.5%	32.9%	21.8%
	4 部活動	23.2%	29.1%	6.5%	22.9%	17.1%	16.4%	14.6%	14.5%	21.2%
	5 先輩・友人	9.6%	9.4%	9.7%	8.9%	2.9%	5.5%	9.0%	15.8%	9.2%
	6 特色ある学科・系列等	12.5%	2.6%	25.8%	49.0%	31.4%	31.3%	12.4%	3.9%	19.5%
	7 学校の雰囲気	49.4%	42.7%	58.1%	36.5%	22.9%	15.6%	21.3%	48.7%	40.6%
	8 通学が便利	44.4%	33.3%	58.1%	29.7%	22.9%	10.9%	14.6%	34.2%	34.5%
	9 その他	4.8%	2.6%	0.0%	2.6%	0.0%	7.8%	4.5%	11.8%	4.7%
	回答なし	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	3.4%	7.9%	1.8%
高1 保護者	1 進学率の高さ	50.5%	76.9%	37.5%	12.0%	2.9%	1.6%	7.1%	12.1%	34.9%
	2 就職率の高さ	3.4%	2.6%	0.0%	12.6%	57.1%	50.0%	32.9%	22.7%	14.3%
	3 資格・免許が取得できる	2.0%	1.7%	3.1%	35.6%	42.9%	65.6%	77.6%	25.8%	21.9%
	4 部活動	18.8%	19.7%	6.3%	15.2%	14.3%	16.4%	17.6%	1.5%	16.6%
	5 先輩・友人	5.4%	2.6%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	3.5%	15.2%	4.1%
	6 特色ある学科・系列等	11.7%	9.4%	46.9%	44.5%	37.1%	21.9%	15.3%	19.7%	20.1%
	7 学校の雰囲気	43.1%	41.9%	56.3%	22.5%	22.9%	14.1%	18.8%	40.9%	34.6%
	8 通学が便利	51.1%	39.3%	37.5%	40.8%	17.1%	21.1%	20.0%	40.9%	41.1%
	9 その他	8.5%	2.6%	9.4%	6.3%	2.9%	6.3%	7.1%	15.2%	7.5%
	回答なし	5.4%	3.4%	3.1%	8.9%	2.9%	3.1%	0.0%	6.1%	5.0%

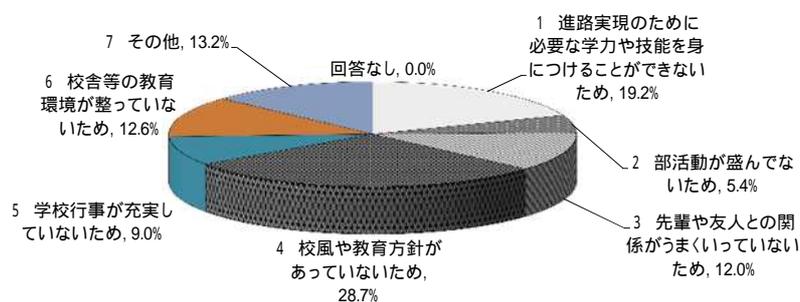
問3 問2で、在籍している高校に「3 どちらかといえば不満である」「4 不満である」と回答した人にお聞きします。答えた理由は何ですか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
高1生徒、高1保護者

- 1 進路実現のために必要な学力や技能を身につけることができないため
- 2 部活動が盛んでないため
- 3 先輩や友人との関係がうまくいっていないため
- 4 校風や教育方針があていないため
- 5 学校行事が充実していないため
- 6 校舎等の教育環境が整っていないため
- 7 その他

選 択 肢	高1生徒		高1保護者		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 進路実現のために必要な学力や技能を身につけることができないため	14	12.7%	18	31.6%	32	19.2%
2 部活動が盛んでないため	5	4.5%	4	7.0%	9	5.4%
3 先輩や友人との関係がうまくいっていないため	14	12.7%	6	10.5%	20	12.0%
4 校風や教育方針があていないため	37	33.6%	11	19.3%	48	28.7%
5 学校行事が充実していないため	14	12.7%	1	1.8%	15	9.0%
6 校舎等の教育環境が整っていないため	15	13.6%	6	10.5%	21	12.6%
7 その他	11	10.0%	11	19.3%	22	13.2%
回答なし	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	110		57		167	

通学する高校に不満な理由



在学している高校に対して満足していない理由を尋ねた。

全体の傾向

- ・「校風や教育方針があていないため」の回答が最も多く28.7%であり、次いで「進路実現のために必要な学力や技能を身につけることができないため」19.2%、「その他」が13.2%である。

学科別

- ・ 在籍する高校に不満がある者が理由とする割合を学科別に表すと、次のとおりである。

在籍学科 選択肢		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	合計
		比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率	比率
高1生徒	1 進路実現のために必要な学力や技能を身に付けることができないため	12.0%	28.6%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	10.5%	23.1%	12.7%
	2 部活動が盛んでないため	4.0%	14.3%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	4.5%
	3 先輩や友人との関係がうまくいっていないため	6.0%	28.6%	0.0%	30.8%	0.0%	0.0%	26.3%	0.0%	12.7%
	4 校風や教育方針があていないため	32.0%	28.6%	0.0%	30.8%	0.0%	50.0%	26.3%	46.2%	33.6%
	5 学校行事が充実していないため	14.0%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	25.0%	10.5%	7.7%	12.7%
	6 校舎等の教育環境が整っていないため	22.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	10.5%	7.7%	13.6%
	7 その他	10.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	12.5%	10.5%	15.4%	10.0%
	回答なし	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高1保護者	1 進路実現のために必要な学力や技能を身に付けることができないため	34.5%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	25.0%	0.0%	100.0%	31.6%
	2 部活動が盛んでないため	3.4%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	12.5%	16.7%	0.0%	7.0%
	3 先輩や友人との関係がうまくいっていないため	13.8%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	10.5%
	4 校風や教育方針があていないため	13.8%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	25.0%	33.3%	0.0%	19.3%
	5 学校行事が充実していないため	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%
	6 校舎等の教育環境が整っていないため	17.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	10.5%
	7 その他	13.8%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	33.3%	0.0%	19.3%
	回答なし	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

- ・ 高1生徒では、全ての学科で「校風や教育方針があていないため」を選択した割合が他の選択肢に比べて最も多い。
- ・ 高1保護者では、専門教育学科、商業科、定時制で「進路実現のために必要な学力や技能を身に付けることができないため」を選択する割合が多い。

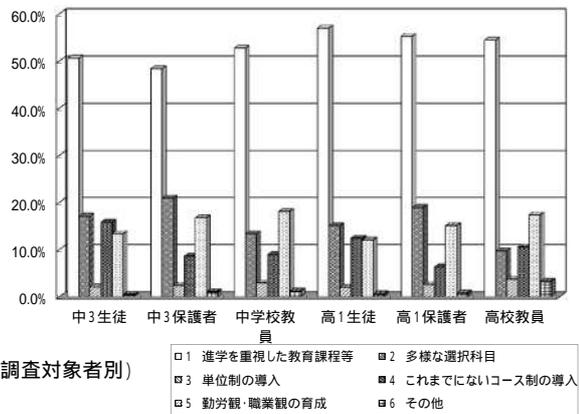
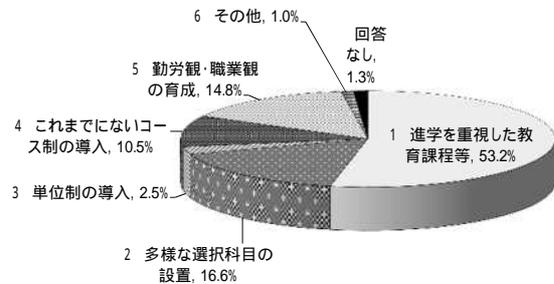
問4 普通科の魅力づくりのために何が必要だと思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 大学、短大などへの進学を重視した教育課程や進路指導
- 2 普通科の科目以外の多様な選択科目の設置
- 3 単位制の導入
- 4 芸術系、スポーツ系などこれまでにないコース制の導入
- 5 社会人・職業人として必要な勤労観・職業観の育成
- 6 その他()

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 進学を重視した教育課程等	510	50.6%	468	48.3%	213	52.7%	679	57.0%	642	55.2%	320	54.4%	2,832	53.2%
2 多様な選択科目の設置	172	17.1%	203	21.0%	54	13.4%	179	15.0%	220	18.9%	57	9.7%	885	16.6%
3 単位制の導入	21	2.1%	23	2.4%	12	3.0%	23	1.9%	30	2.6%	22	3.7%	131	2.5%
4 これまでにないコース制の導入	159	15.8%	83	8.6%	36	8.9%	148	12.4%	73	6.3%	62	10.5%	561	10.5%
5 勤労観・職業観の育成	135	13.4%	162	16.7%	73	18.1%	143	12.0%	175	15.1%	102	17.3%	790	14.8%
6 その他	5	0.5%	10	1.0%	5	1.2%	7	0.6%	9	0.8%	19	3.2%	55	1.0%
回答なし	6	0.6%	19	2.0%	11	2.7%	12	1.0%	13	1.1%	6	1.0%	67	1.3%
計	1,008		968		404		1,191		1,162		588		5,321	

普通科の魅力づくり



普通科の魅力づくりのために必要なことを尋ねた。

全体の傾向

- 「進学を重視した教育課程等」との回答が最も多く53.2%であり、以下「多様な選択科目の設置」16.6%、「勤労観・職業観の育成」14.8%の順である。

学科別(普通科系)

- 「進学を重視した教育課程等」、「多様な選択科目の設置」、「勤労観・職業観の育成」について、普通科、単位制普通科、専門教育学科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

		H25年度			H26年度			H27年度		
		普通科	単位制普通科	専門教育学科	普通科	単位制普通科	専門教育学科	普通科	単位制普通科	専門教育学科
高1生徒	1 進学を重視した教育課程等	67.1%	76.5%	66.7%	62.6%	70.1%	61.3%	62.0%	73.7%	62.5%
	2 多様な選択科目	15.3%	7.6%	15.9%	14.6%	11.1%	25.8%	12.6%	4.2%	17.5%
	5 勤労観・職業観の育成	6.9%	11.8%	2.9%	7.5%	6.0%	0.0%	10.8%	9.3%	17.5%
高1保護者	1 進学を重視した教育課程等	66.0%	69.5%	63.2%	63.0%	72.6%	50.0%	65.7%	70.8%	61.5%
	2 多様な選択科目	11.5%	5.1%	14.7%	13.2%	14.5%	15.6%	14.5%	9.2%	20.5%
	5 勤労観・職業観の育成	13.9%	14.4%	13.2%	14.4%	10.3%	18.8%	10.5%	14.2%	5.1%

- 普通科、単位制普通科、専門教育学科で「進学を重視した教育課程等」と回答した比率が全体より高く、この傾向は一昨年度及び昨年度と同様となっている。

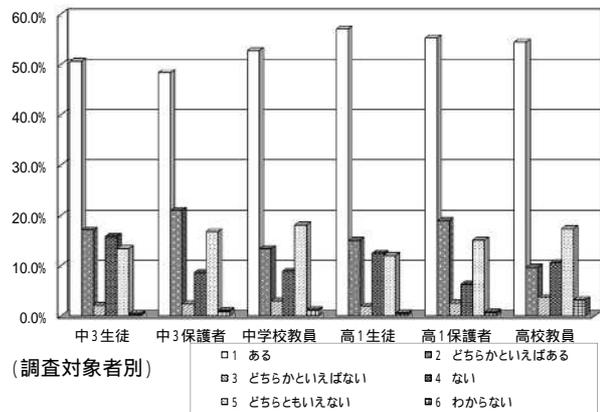
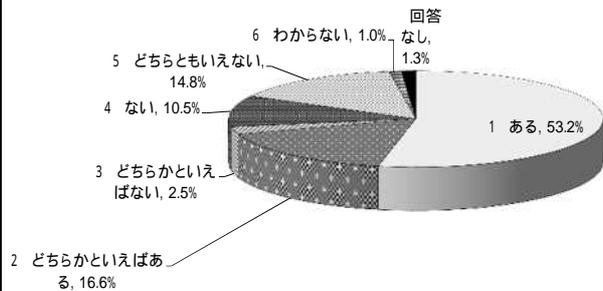
問5 問4に関連して、現状の普通科は魅力があると思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 ある
- 2 どちらかといえばある
- 3 どちらかといえばない
- 4 ない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 ある	510	50.6%	468	48.3%	213	52.7%	679	57.0%	642	55.2%	320	54.4%	2,832	53.2%
2 どちらかといえばある	172	17.1%	203	21.0%	54	13.4%	179	15.0%	220	18.9%	57	9.7%	885	16.6%
3 どちらかといえばない	21	2.1%	23	2.4%	12	3.0%	23	1.9%	30	2.6%	22	3.7%	131	2.5%
4 ない	159	15.8%	83	8.6%	36	8.9%	148	12.4%	73	6.3%	62	10.5%	561	10.5%
5 どちらともいえない	135	13.4%	162	16.7%	73	18.1%	143	12.0%	175	15.1%	102	17.3%	790	14.8%
6 わからない	5	0.5%	10	1.0%	5	1.2%	7	0.6%	9	0.8%	19	3.2%	55	1.0%
回答なし	6	0.6%	19	2.0%	11	2.7%	12	1.0%	13	1.1%	6	1.0%	67	1.3%
計	1,008		968		404		1,191		1,162		588		5,321	

普通科への評価



現状の普通科は魅力があるか尋ねた。

全体の傾向

- ・「ある」との回答が最も多く53.2%であり、以下「どちらかといえばある」16.6%、「どちらともいえない」14.8%の順である。

学科別(普通科系)

- ・普通科、普通科単位制、専門教育学科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

選 択 肢		普通科	普通科単位制	専門教育学科
高1生徒	1 ある	16.0%	28.0%	50.0%
	2 どちらかといえばある	41.2%	39.8%	32.5%
	3 どちらかといえばない	14.4%	13.6%	2.5%
	4 ない	6.4%	1.7%	2.5%
	5 どちらともいえない	12.1%	6.8%	0.0%
	6 わからない	9.8%	10.2%	12.5%
	回答なし	0.2%	0.0%	0.0%
	高1保護者	1 ある	16.0%	19.2%
2 どちらかといえばある		42.5%	44.2%	33.3%
3 どちらかといえばない		12.9%	8.3%	7.7%
4 ない		2.9%	0.0%	0.0%
5 どちらともいえない		16.2%	18.3%	7.7%
6 わからない		9.3%	10.0%	12.8%
回答なし		0.4%	0.0%	0.0%

問6 専門学科(農業科、工業科、商業科)に何を期待しますか？
(次の中から2つ選んでください。)

複数回答

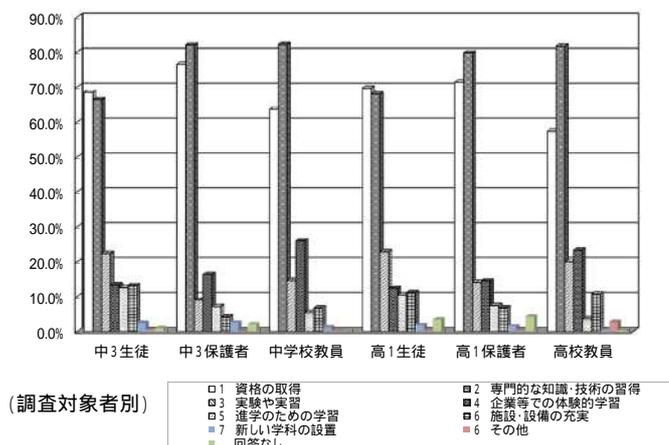
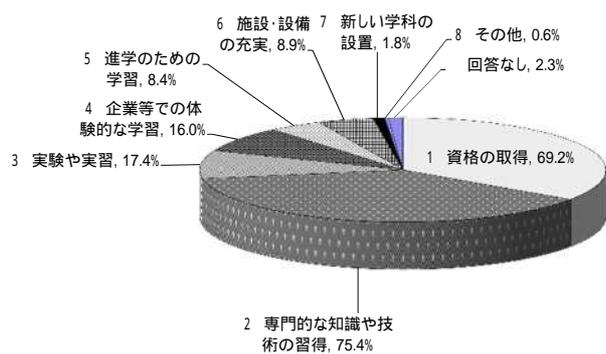
調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- | | |
|------------|----------------|
| 1 資格の取得 | 2 専門的な知識や技術の習得 |
| 3 実験や実習 | 4 企業等での体験的な学習 |
| 5 進学のための学習 | 6 施設・設備の充実 |
| 7 新しい学科の設置 | 8 その他 |

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数(延べ)	比率												
1 資格の取得	690	68.5%	740	76.4%	257	63.6%	829	69.6%	829	71.3%	337	57.3%	3,682	69.2%
2 専門的な知識や技術の習得	669	66.4%	794	82.0%	332	82.2%	810	68.0%	926	79.7%	480	81.6%	4,011	75.4%
3 実験や実習	225	22.3%	88	9.1%	59	14.6%	272	22.8%	164	14.1%	117	19.9%	925	17.4%
4 企業等での体験的な学習	134	13.3%	158	16.3%	105	26.0%	148	12.4%	168	14.5%	137	23.3%	850	16.0%
5 進学のための学習	126	12.5%	69	7.1%	22	5.4%	124	10.4%	87	7.5%	21	3.6%	449	8.4%
6 施設・設備の充実	133	13.2%	40	4.1%	27	6.7%	132	11.1%	78	6.7%	63	10.7%	473	8.9%
7 新しい学科の設置	25	2.5%	25	2.6%	5	1.2%	22	1.8%	18	1.5%	3	0.5%	98	1.8%
8 その他	5	0.5%	2	0.2%	1	0.2%	4	0.3%	4	0.3%	16	2.7%	32	0.6%
回答なし	9	0.9%	20	2.1%	0	0.0%	41	3.4%	50	4.3%	2	0.3%	122	2.3%
計	2,016		1,936		808		2,382		2,324		1,176		10,642	
調査対象者(人)	1,008		968		404		1,191		1,162		588		5,321	

比率は、「人数(延べ)」を「調査対象者(人)」で除した数

専門学科に期待すること



専門学科に期待することを尋ねた。

全体の傾向

- ・「専門的な知識や技術の習得」との回答が最も多く75.4%の者が選択しており、以下「資格の取得」69.2%、「実験や実習」17.4%である。

学科別

・ 専門学科の高1生徒及びその保護者が期待する事項の回答状況(比率)は次のとおり。

	選択肢	農業科	工業科	商業科
高1 生徒	1 資格の取得	63.4%	63.6%	67.7%
	2 専門的な知識や技術の習得	66.4%	72.0%	67.7%
	3 実験や実習	31.0%	26.3%	20.1%
	4 企業等での体験的な学習	12.5%	11.9%	11.0%
	5 進学のための学習	9.9%	6.8%	11.0%
	6 施設・設備の充実	7.5%	10.7%	9.8%
	7 新しい学科の設置	0.8%	2.0%	0.8%
	8 その他	0.5%	0.0%	0.8%
	回答なし	2.6%	3.4%	5.5%
高1 保護者	1 資格の取得	70.0%	64.3%	83.3%
	2 専門的な知識や技術の習得	90.0%	87.6%	81.0%
	3 実験や実習	16.7%	17.8%	8.3%
	4 企業等での体験的な学習	10.0%	14.7%	10.7%
	5 進学のための学習	13.3%	5.4%	9.5%
	6 施設・設備の充実	0.0%	4.7%	1.6%
	7 新しい学科の設置	0.0%	0.7%	0.4%
	8 その他	0.0%	0.7%	0.0%
	回答なし	0.0%	3.1%	1.2%

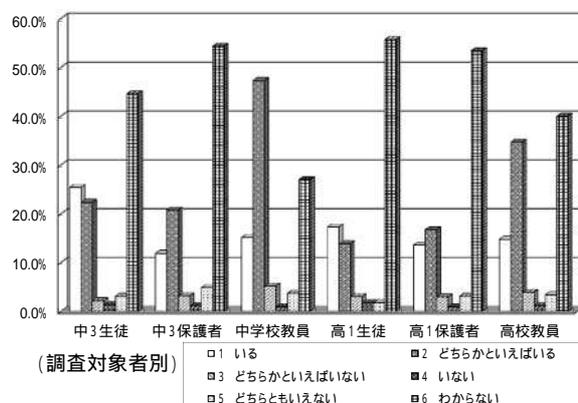
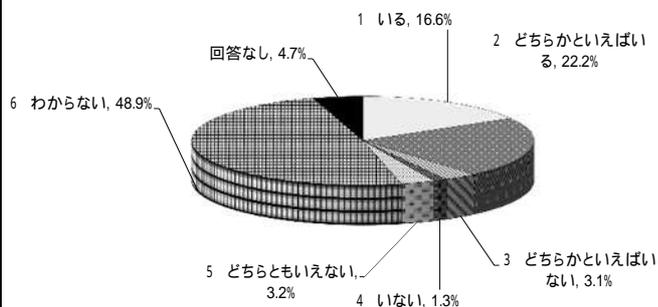
問7 - 1 問6に関連して、現状の専門学科(農業科)は期待に込えていると思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 いる
- 2 どちらかといえばいる
- 3 どちらかといえばいない
- 4 いない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 いる	256	25.4%	115	11.9%	61	15.1%	206	17.3%	158	13.6%	87	14.8%	883	16.6%
2 どちらかといえばいる	225	22.3%	201	20.8%	191	47.3%	165	13.9%	194	16.7%	204	34.7%	1,180	22.2%
3 どちらかといえばいない	22	2.2%	31	3.2%	21	5.2%	36	3.0%	34	2.9%	23	3.9%	167	3.1%
4 いない	14	1.4%	11	1.1%	4	1.0%	21	1.8%	11	0.9%	7	1.2%	68	1.3%
5 どちらともいえない	31	3.1%	47	4.9%	15	3.7%	21	1.8%	36	3.1%	20	3.4%	170	3.2%
6 わからない	449	44.5%	526	54.3%	109	27.0%	663	55.7%	620	53.4%	235	40.0%	2,602	48.9%
回答なし	11	1.1%	37	3.8%	3	0.7%	79	6.6%	109	9.4%	12	2.0%	251	4.7%
計	1,008		968		404		1,191		1,162		588		5,321	

農業科への評価



現状の農業科は期待に込えていると考えるか尋ねた。

全体の傾向

- ・「わからない」との回答が最も多く48.9%であり、以下「どちらかといえばいる」22.2%、「いる」16.6%の順である。

学科別

- ・農業科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

	選 択 肢	農 業 科
高1生徒	1 いる	50.0%
	2 どちらかといえばいる	40.0%
	3 どちらかといえばいない	3.3%
	4 いない	0.0%
	5 どちらともいえない	3.3%
	6 わからない	3.3%
	回答なし	0.0%
高1保護者	1 いる	43.3%
	2 どちらかといえばいる	40.0%
	3 どちらかといえばいない	3.3%
	4 いない	0.0%
	5 どちらともいえない	6.7%
	6 わからない	6.7%
	回答なし	0.0%

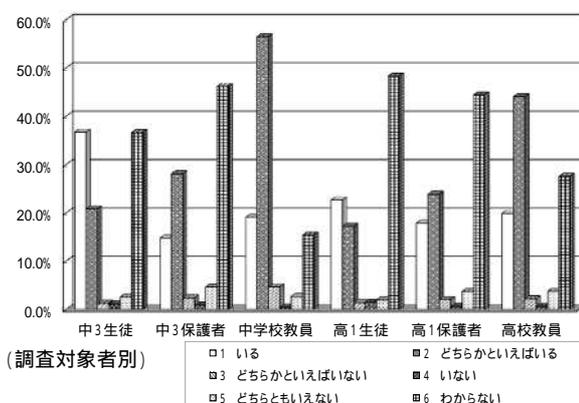
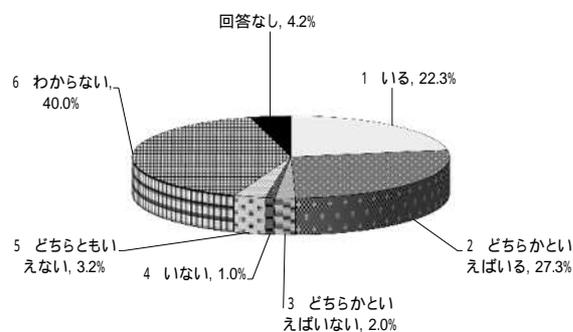
問7 - 2 問6に関連して、現状の専門学科(工業科)は期待に届いていると思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 いる
- 2 どちらかといえばいる
- 3 どちらかといえばいない
- 4 いない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 いる	370	36.7%	143	14.8%	77	19.1%	270	22.7%	208	17.9%	117	19.9%	1,185	22.3%
2 どちらかといえばいる	210	20.8%	272	28.1%	228	56.4%	205	17.2%	277	23.8%	259	44.0%	1,451	27.3%
3 どちらかといえばいない	13	1.3%	23	2.4%	19	4.7%	17	1.4%	24	2.1%	13	2.2%	109	2.0%
4 いない	11	1.1%	9	0.9%	2	0.5%	18	1.5%	8	0.7%	4	0.7%	52	1.0%
5 どちらともいえない	26	2.6%	45	4.6%	11	2.7%	24	2.0%	43	3.7%	22	3.7%	171	3.2%
6 わからない	369	36.6%	447	46.2%	62	15.3%	575	48.3%	516	44.4%	162	27.6%	2,131	40.0%
回答なし	9	0.9%	29	3.0%	5	1.2%	82	6.9%	86	7.4%	11	1.9%	222	4.2%
計	1,008		968		404		1,191		1,162		588		5,321	

工業科への評価



現状の工業科は期待に届いていると考えるか尋ねた。

全体の傾向

- ・「わからない」との回答が最も多く40.0%であり、以下「どちらかといえばいる」27.3%、「いる」22.3%の順である。

学科別

- ・工業科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

選 択 肢	工業科
1 いる	38.8%
2 どちらかといえばいる	46.5%
3 どちらかといえばいない	3.9%
4 いない	0.0%
5 どちらともいえない	4.7%
6 わからない	5.4%
回答なし	0.8%
1 いる	54.6%
2 どちらかといえばいる	35.4%
3 どちらかといえばいない	4.6%
4 いない	0.0%
5 どちらともいえない	2.3%
6 わからない	3.1%
回答なし	0.0%

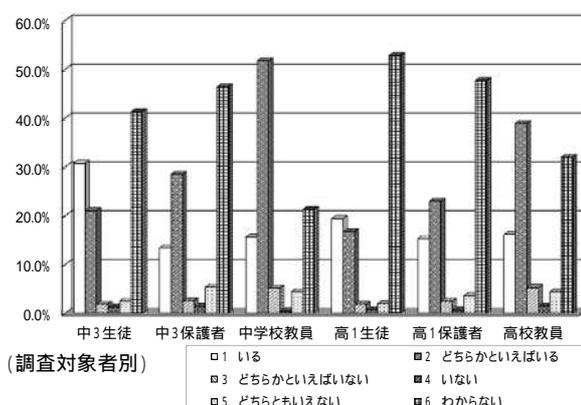
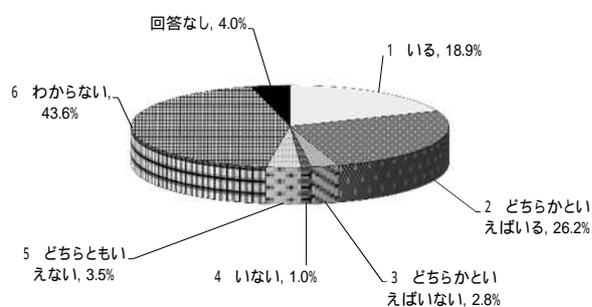
問7 - 3 問6に関連して、現状の専門学科(商業科)は期待に込えていると思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 いる
- 2 どちらかといえばいる
- 3 どちらかといえばいない
- 4 いない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 いる	310	30.8%	130	13.4%	63	15.6%	231	19.4%	178	15.3%	95	16.2%	1,007	18.9%
2 どちらかといえばいる	212	21.0%	276	28.5%	209	51.7%	199	16.7%	267	23.0%	229	38.9%	1,392	26.2%
3 どちらかといえばいない	19	1.9%	25	2.6%	21	5.2%	22	1.8%	29	2.5%	31	5.3%	147	2.8%
4 いない	13	1.3%	14	1.4%	2	0.5%	9	0.8%	8	0.7%	9	1.5%	55	1.0%
5 どちらともいえない	25	2.5%	52	5.4%	18	4.5%	24	2.0%	42	3.6%	26	4.4%	187	3.5%
6 わからない	416	41.3%	449	46.4%	86	21.3%	629	52.8%	554	47.7%	188	32.0%	2,322	43.6%
回答なし	13	1.3%	22	2.3%	5	1.2%	77	6.5%	84	7.2%	10	1.7%	211	4.0%
計	1,008		968		404		1,191		1,162		588		5,321	

商業科への評価



現状の商業科は期待に込えていると考えるか尋ねた。

全体の傾向

- ・「わからない」との回答が最も多く43.6%であり、以下「どちらかといえばいる」26.2%、「いる」18.9%の順である。

学科別

- ・商業科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

選 択 肢	商 業 科
1 いる	40.2%
2 どちらかといえばいる	39.1%
3 どちらかといえばいない	5.7%
4 いない	0.0%
5 どちらともいえない	3.4%
6 わからない	11.5%
回答なし	0.0%
高1生徒	
1 いる	42.9%
2 どちらかといえばいる	41.7%
3 どちらかといえばいない	3.6%
4 いない	1.2%
5 どちらともいえない	1.2%
6 わからない	9.5%
回答なし	0.0%
高1保護者	

問8 総合学科に何を期待しますか？
(次の中から2つ選んでください。)

複数回答

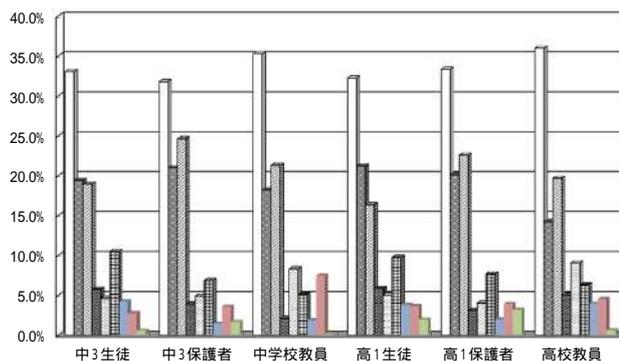
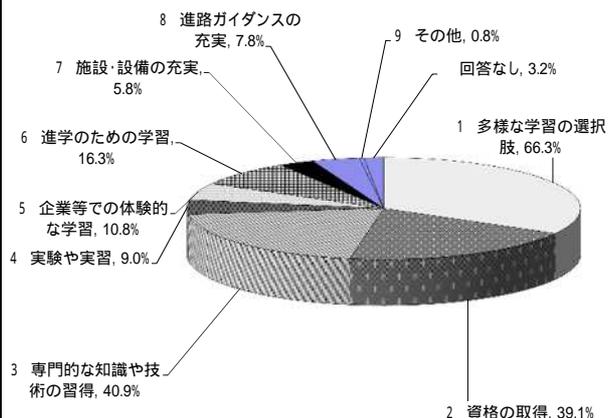
調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 多様な学習の選択肢 | 2 資格の取得 |
| 3 専門的な知識や技術の習得 | 4 実験や実習 |
| 5 企業等での体験的な学習 | 6 進学のための学習 |
| 7 施設・設備の充実 | 8 進路ガイダンスの充実 |
| 9 その他 | |

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数(延べ)	比率												
1 多様な学習の選択肢	666	66.1%	615	63.5%	285	70.5%	767	64.4%	774	66.6%	423	71.9%	3,530	66.3%
2 資格の取得	391	38.8%	406	41.9%	147	36.4%	505	42.4%	467	40.2%	167	28.4%	2,083	39.1%
3 専門的な知識や技術の習得	382	37.9%	476	49.2%	172	42.6%	389	32.7%	524	45.1%	231	39.3%	2,174	40.9%
4 実験や実習	116	11.5%	76	7.9%	17	4.2%	140	11.8%	71	6.1%	59	10.0%	479	9.0%
5 企業等での体験的な学習	93	9.2%	94	9.7%	67	16.6%	120	10.1%	93	8.0%	106	18.0%	573	10.8%
6 進学のための学習	211	20.9%	132	13.6%	41	10.1%	232	19.5%	178	15.3%	74	12.6%	868	16.3%
7 施設・設備の充実	85	8.4%	28	2.9%	15	3.7%	90	7.6%	45	3.9%	46	7.8%	309	5.8%
8 進路ガイダンスの充実	55	5.5%	69	7.1%	60	14.9%	87	7.3%	91	7.8%	53	9.0%	415	7.8%
9 その他	6	0.6%	8	0.8%	3	0.7%	6	0.5%	7	0.6%	10	1.7%	40	0.8%
回答なし	11	1.1%	32	3.3%	1	0.2%	46	3.9%	74	6.4%	7	1.2%	171	3.2%
計	2,016		1,936		808		2,382		2,324		1,176		10,642	
調査対象者(人)	1,008		968		404		1,191		1,162		588		5,321	

比率は、「人数(延べ)」を「調査対象者(人)」で除した数

総合学科に期待すること



(調査対象者別)

総合学科に期待することを尋ねた。

全体の傾向

- ・「多様な学習の選択肢」との回答が最も多く66.3%の者が選択しており、以下「専門的な知識や技術の習得」40.9%、「資格の取得」39.1%である。

学科別

総合学科の高1生徒及びその保護者が期待する事項の回答状況(比率)は次のとおり。

	選択肢	総合学科
高1 生徒	1 多様な学習の選択肢	55.8%
	2 資格の取得	43.6%
	3 専門的な知識や技術の習得	42.3%
	4 実験や実習	9.2%
	5 企業等での体験的な学習	6.7%
	6 進学のための学習	18.4%
	7 施設・設備の充実	8.6%
	8 進路ガイダンスの充実	11.7%
	9 その他	1.2%
	回答なし	2.5%
高1 保護 者	1 多様な学習の選択肢	67.1%
	2 資格の取得	41.9%
	3 専門的な知識や技術の習得	54.8%
	4 実験や実習	3.2%
	5 企業等での体験的な学習	7.1%
	6 進学のための学習	15.5%
	7 施設・設備の充実	1.9%
	8 進路ガイダンスの充実	7.7%
	9 その他	0.0%
	回答なし	0.6%

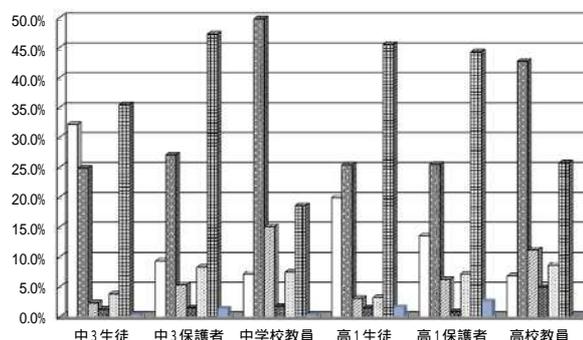
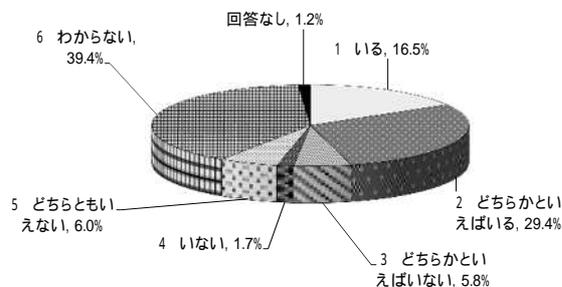
問9 問8に関連して、現状の総合学科は期待に応えていると思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 いる
- 2 どちらかといえばいる
- 3 どちらかといえばいない
- 4 いない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 いる	324	32.1%	90	9.3%	29	7.2%	237	19.9%	157	13.5%	40	6.8%	877	16.5%
2 どちらかといえばいる	250	24.8%	262	27.1%	201	49.8%	302	25.4%	296	25.5%	251	42.7%	1,562	29.4%
3 どちらかといえばいない	23	2.3%	52	5.4%	61	15.1%	36	3.0%	72	6.2%	66	11.2%	310	5.8%
4 いない	13	1.3%	14	1.4%	7	1.7%	17	1.4%	10	0.9%	29	4.9%	90	1.7%
5 どちらともいえない	38	3.8%	80	8.3%	30	7.4%	38	3.2%	83	7.1%	51	8.7%	320	6.0%
6 わからない	357	35.4%	457	47.2%	75	18.6%	542	45.5%	514	44.2%	151	25.7%	2,096	39.4%
回答なし	3	0.3%	13	1.3%	1	0.2%	19	1.6%	30	2.6%	0	0.0%	66	1.2%
計	1,008		968		404		1,191		1,162		588		5,321	

総合学科への評価



(調査対象者別)

- 1 いる
- 2 どちらかといえばいる
- 3 どちらかといえばいない
- 4 いない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない
- 回答なし

現状の総合学科は期待に応えていると考えるか尋ねた。

全体の傾向

- ・「わからない」との回答が最も多く39.4%であり、以下「どちらかといえばいる」29.4%、「いる」16.5%の順である。

学科別

- ・総合学科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

選 択 肢	総合学科	
高1生徒	1 いる	39.9%
	2 どちらかといえばいる	39.3%
	3 どちらかといえばいない	4.9%
	4 いない	0.6%
	5 どちらともいえない	4.9%
	6 わからない	9.8%
	回答なし	0.6%
高1保護者	1 いる	19.4%
	2 どちらかといえばいる	48.4%
	3 どちらかといえばいない	5.2%
	4 いない	0.6%
	5 どちらともいえない	9.0%
	6 わからない	16.8%
	回答なし	0.6%

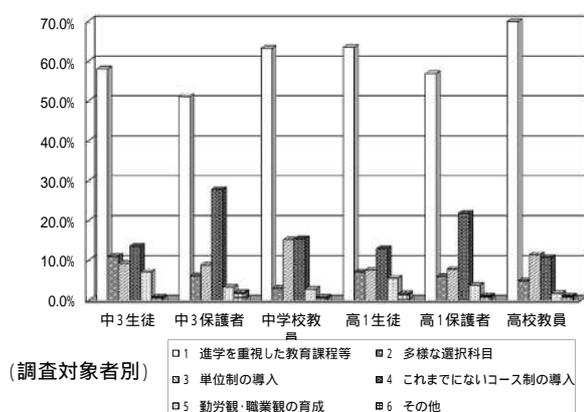
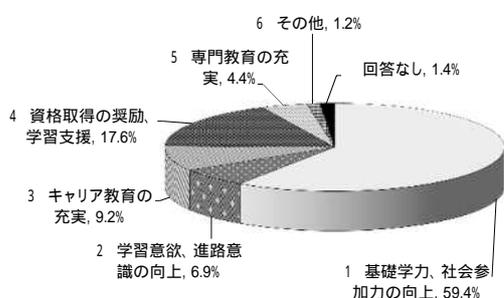
問10 定時制に何を期待しますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 基礎学力、社会に積極的に参加する力の向上
- 2 学習意欲、進路意識の向上
- 3 キャリア教育の充実
- 4 資格取得の奨励、学習支援
- 5 工業・商業などの専門教育の充実
- 6 その他

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 基礎学力、社会参加力の向上	584	57.9%	495	51.1%	255	63.1%	755	63.4%	660	56.8%	411	69.9%	3,160	59.4%
2 学習意欲、進路意識の向上	111	11.0%	59	6.1%	12	3.0%	85	7.1%	69	5.9%	29	4.9%	365	6.9%
3 キャリア教育の充実	93	9.2%	85	8.8%	61	15.1%	90	7.6%	91	7.8%	67	11.4%	487	9.2%
4 資格取得の奨励、学習支援	136	13.5%	269	27.8%	62	15.3%	153	12.8%	253	21.8%	63	10.7%	936	17.6%
5 専門教育の充実	72	7.1%	31	3.2%	11	2.7%	66	5.5%	43	3.7%	10	1.7%	233	4.4%
6 その他	8	0.8%	18	1.9%	3	0.7%	19	1.6%	12	1.0%	6	1.0%	66	1.2%
回答なし	4	0.4%	11	1.1%	0	0.0%	23	1.9%	34	2.9%	2	0.3%	74	1.4%
計	1,008		968		404		1,191		1,162		588		5,321	

定時制に期待すること



定時制に期待することを尋ねた。

全体の傾向

- ・「基礎学力、社会に積極的に参加する力の向上」との回答が最も多く59.4%であり、以下「資格取得の奨励、学習支援」17.6%、「地域、関係機関と連携した職場体験などキャリア教育の充実」9.2%の順である。

学科別

- ・定時制の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

	選択肢	定時制
高1生徒	1 基礎学力、社会参加力の向上	38.3%
	2 学習意欲、進路意識の向上	8.3%
	3 キャリア教育の充実	13.3%
	4 資格取得の奨励、学習支援	16.7%
	5 専門教育の充実	13.3%
	6 その他	10.0%
	回答なし	0.0%
高1保護者	1 基礎学力、社会参加力の向上	53.7%
	2 学習意欲、進路意識の向上	5.6%
	3 キャリア教育の充実	11.1%
	4 資格取得の奨励、学習支援	22.2%
	5 専門教育の充実	5.6%
	6 その他	1.9%
	回答なし	0.0%

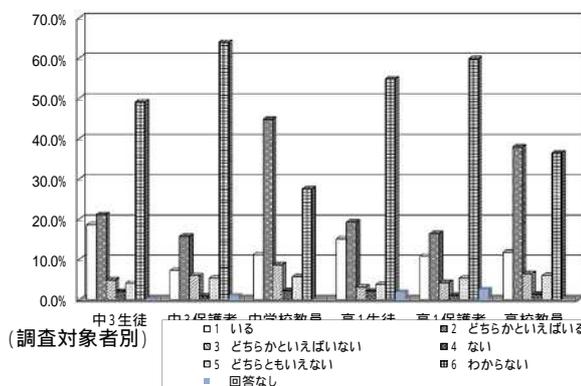
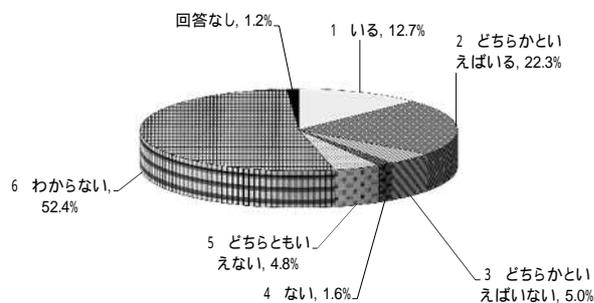
問11 問10に関連して、現状の定時制は期待に届いていると思いますか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 いる
- 2 どちらかといえばいる
- 3 どちらかといえばいない
- 4 ない
- 5 どちらともいえない
- 6 わからない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 いる	187	18.6%	70	7.2%	45	11.1%	180	15.1%	125	10.8%	69	11.7%	676	12.7%
2 どちらかといえばいる	213	21.1%	152	15.7%	181	44.8%	229	19.2%	190	16.4%	223	37.9%	1,188	22.3%
3 どちらかといえばいない	49	4.9%	57	5.9%	35	8.7%	37	3.1%	49	4.2%	38	6.5%	265	5.0%
4 ない	21	2.1%	9	0.9%	9	2.2%	25	2.1%	12	1.0%	8	1.4%	84	1.6%
5 どちらともいえない	41	4.1%	51	5.3%	23	5.7%	44	3.7%	61	5.2%	35	6.0%	255	4.8%
6 わからない	495	49.1%	619	63.9%	111	27.5%	653	54.8%	695	59.8%	214	36.4%	2,787	52.4%
回答なし	2	0.2%	10	1.0%		0.0%	23	1.9%	30	2.6%	1	0.2%	66	1.2%
計	1,008		968		404		1,191		1,162		588		5,321	

総合学科への評価



現状の定時制は期待に届いていると考えるか尋ねた。

全体の傾向

- ・「わからない」との回答が最も多く52.4%であり、以下「どちらかといえばいる」22.3%、「いる」12.7%の順である。

学科別

- ・定時制の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

選 択 肢	総合学科	
高1生徒	1 いる	28.3%
	2 どちらかといえばいる	31.7%
	3 どちらかといえばいない	5.0%
	4 ない	6.7%
	5 どちらともいえない	6.7%
	6 わからない	21.7%
	回答なし	0.0%
高1保護者	1 いる	27.8%
	2 どちらかといえばいる	38.9%
	3 どちらかといえばいない	3.7%
	4 ない	3.7%
	5 どちらともいえない	13.0%
	6 わからない	13.0%
	回答なし	0.0%

問12 中学生と高校生の皆さんにお聞きします。

- ・中学生の皆さん 入学を希望する高校はどの地域にある高校ですか？
- ・高校生の皆さん 在籍する高校はどの地域にある高校ですか？

調査対象者
中3生徒、高1生徒

- 1 峡北地域
- 2 甲府地域
- 3 南アルプス地域
- 4 峡南地域
- 5 峡東地域
- 6 東部地域
- 7 富士北麓地域
- 8 その他(私学、県外等)

選 択 肢	中3生徒(希望高校地域)		(うち、地域内希望)		高1生徒(在籍高校地域)		(うち、地域内通学)	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 峡北地域	122	12.1%	66	54.1%	115	9.7%	82	71.3%
2 甲府地域	444	44.0%	273	61.5%	398	33.4%	267	67.1%
3 南アルプス地域	41	4.1%	28	68.3%	89	7.5%	68	76.4%
4 峡南地域	48	4.8%	26	54.2%	114	9.6%	75	65.8%
5 峡東地域	109	10.8%	90	82.6%	193	16.2%	169	87.6%
6 東部地域	80	7.9%	60	75.0%	107	9.0%	100	93.5%
7 富士北麓地域	99	9.8%	95	96.0%	165	13.9%	153	92.7%
8 その他(私学、県外等)	57	5.7%	1	1.8%	4	0.3%	1	25.0%
回答なし	8	0.8%	0	0.0%	6	0.5%	0	0.0%
計	1,008		639	63.9%	1,191		915	77.2%

中3生徒及び高1生徒に希望する(在籍する)高校の設置地域について尋ねた。

全体の傾向

- ・中3生徒は63.9%が居住地域内の高校を希望しており、高1生徒は77.2%が居住地域内の高校に在籍している。

- ・希望(在籍)する高校の地域と居住地域との関係は次のとおり。

	H24年度		H25年度		H26年度		H27年度	
	地域内	地域外	地域内	地域外	地域内	地域外	地域内	地域外
中3生徒	69.6%	30.4%	66.2%	33.8%	72.4%	27.6%	63.9%	36.1%
高1生徒	72.6%	27.4%	73.1%	26.9%	75.0%	25.0%	77.2%	22.8%

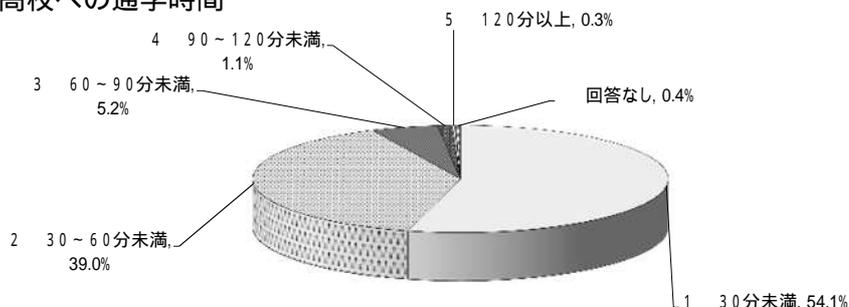
問13 高校生の皆さん方にお聞きします。現在の通学時間は片道どのくらいですか？

調査対象者
高1生徒

- 1 30分未満
- 2 30分～60分未満
- 3 60分～90分未満
- 4 90分～120分未満
- 5 120分以上

選 択 肢	高1生徒	
	人数	比率
1 30分未満	644	54.1%
2 30～60分未満	464	39.0%
3 60～90分未満	62	5.2%
4 90～120分未満	13	1.1%
5 120分以上	3	0.3%
回答なし	5	0.4%
計	1,191	

高校への通学時間



高1生徒に、高校までの通学時間を尋ねた。

全体の傾向

- ・ 通学時間が60分までの生徒が93.1%で、ほとんどの生徒が1時間以内の通学時間となっている。
- ・ 通学に120分以上要すると回答した生徒は0.3%であった。

地域別

60分以上と回答した比率を居住地域別に表すと、次のとおりである。

峡北	甲府	南アルプス	峡南	峡東	東部	富士北麓	計
14.0%	4.7%	4.3%	15.3%	6.4%	5.9%	3.0%	6.6%

- ・ 比率が最も高い地域は峡南地域の15.3%、最も低い地域は富士北麓地域の3.0%となっている。

学科別

60分以上と回答した比率を学科別に表すと、次のとおりである。

普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
4.5%	5.9%	5.0%	6.7%	6.7%	13.1%	14.9%	1.7%	6.9%

- ・ 比率が最も高い学科は工業科の13.1%、最も低い学科は定時制の1.7%となっている。

問14 山梨県では急激な少子化により中学を卒業する生徒の数は平成25年度に比べて平成32年度までに1,359人減少し、平成元年度の卒業生数と比較するとその約55%になります。生徒数が少なくなり学校が小規模化すると、科目選択に制限が生じたり、部員等の不足から課外活動が小さくなる等、学校全体の活力が失われていきます。

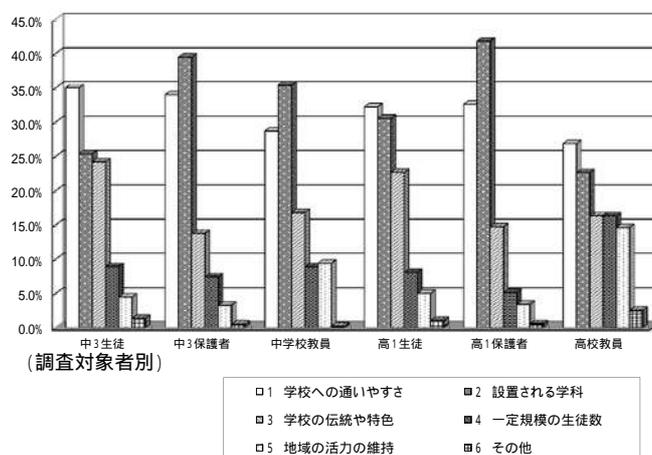
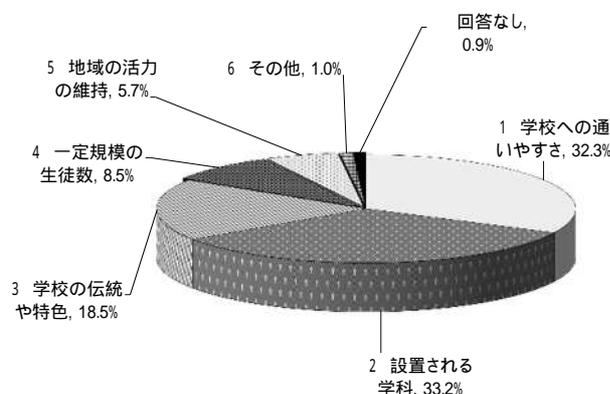
調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

学校の活力を維持するため、今後は高校の再編整備が必要となると考えていますが、高校を統合する場合には、何を優先的に配慮すべきだと思いますか？(次の中から1つ選んでください)

- 1 学校への通いやすさ
- 2 設置される学科
- 3 学校の伝統や特色
- 4 一定規模の生徒数
- 5 地域の活力の維持
- 6 その他

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 学校への通いやすさ	353	35.0%	329	34.0%	116	28.7%	384	32.2%	379	32.6%	158	26.9%	1,719	32.3%
2 設置される学科	256	25.4%	382	39.5%	143	35.4%	364	30.6%	486	41.8%	133	22.6%	1,764	33.2%
3 学校の伝統や特色	244	24.2%	133	13.7%	68	16.8%	270	22.7%	171	14.7%	96	16.3%	982	18.5%
4 一定規模の生徒数	90	8.9%	72	7.4%	36	8.9%	96	8.1%	60	5.2%	96	16.3%	450	8.5%
5 地域の活力の維持	45	4.5%	32	3.3%	38	9.4%	60	5.0%	40	3.4%	86	14.6%	301	5.7%
6 その他	14	1.4%	5	0.5%	1	0.2%	13	1.1%	7	0.6%	15	2.6%	55	1.0%
回答なし	6	0.6%	15	1.5%	2	0.5%	4	0.3%	19	1.6%	4	0.7%	50	0.9%
計	1,008		968		404		1,191		1,162		588		5,321	

高校の再編整備



高校の再編整備にあたり、優先して配慮すべきことについて尋ねた。

全体の傾向

- 「設置される学科」と回答した比率が最も高く33.2%、「学校への通いやすさ」32.3%、「学校の伝統や特色」18.5%の順である。

調査対象者別

- 中3生徒では「設置される学科」が25.4%と高1生徒の30.6%に比べて5ポイント以上低い。
- 中3保護者及び高1保護者をみると、「設置される学科」と回答した比率は、それぞれ39.5%、41.8%で他の調査対象者よりも高くなっている。
- 高校教員をみると、「学校への通いやすさ」「設置される学科」と回答した比率が26.9%、22.6%で他の調査対象よりも低い一方、「地域の活力の維持」が14.6%、「一定規模の生徒数」が16.3%と他の回答者より割合が高くなっている。

学科別

- 「設置される学科」と回答した比率が高いのは、工業科の高1保護者51.2%となっている。

選 択 肢	学 科	学 科								合 計
		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	
高1生徒	1 学校への通いやすさ	34.5%	22.9%	17.5%	33.7%	23.3%	21.5%	42.5%	48.3%	32.2%
	2 設置される学科	27.9%	28.0%	37.5%	41.7%	36.7%	37.7%	24.1%	16.7%	30.6%
	3 学校の伝統や特色	22.6%	36.4%	27.5%	14.1%	26.7%	24.6%	19.5%	15.0%	22.7%
高1保護者	1 学校への通いやすさ	34.3%	25.0%	28.2%	32.9%	23.3%	26.4%	42.9%	38.9%	32.6%
	2 設置される学科	38.7%	40.8%	38.5%	46.5%	60.0%	51.2%	34.5%	44.4%	41.8%
	3 学校の伝統や特色	15.1%	21.7%	20.5%	11.0%	10.0%	16.3%	11.9%	5.6%	14.7%

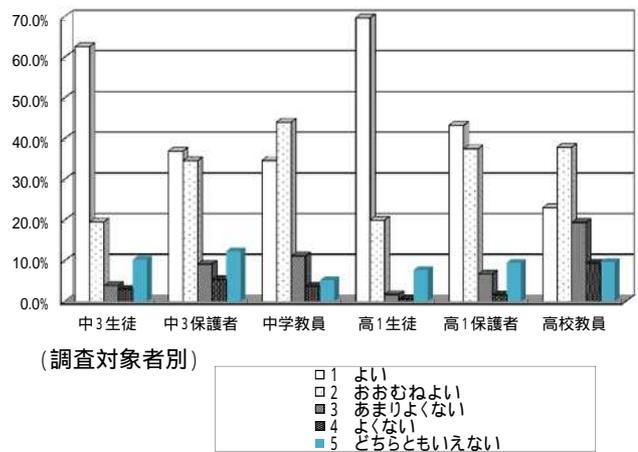
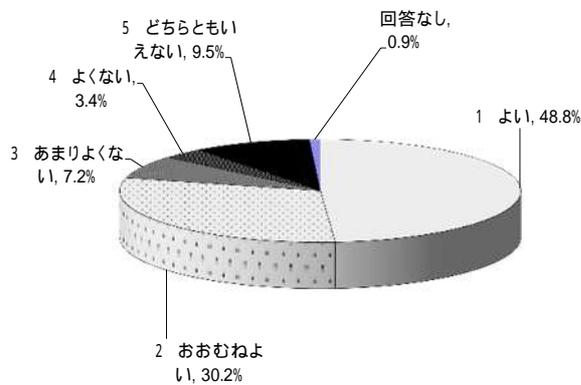
問15 県立高校の入試は、県内どこからでも志願できる全県一学区制となっていますが、この制度についてどう思いますか？(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 よい 2 おおむねよい 3 あまりよくない 4 よくない
5 どちらともいえない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 よい	631	62.6%	358	37.0%	140	34.7%	830	69.7%	503	43.3%	135	23.0%	2,597	48.8%
2 おおむねよい	197	19.5%	335	34.6%	178	44.1%	238	20.0%	436	37.5%	223	37.9%	1,607	30.2%
3 あまりよくない	39	3.9%	89	9.2%	45	11.1%	20	1.7%	78	6.7%	114	19.4%	385	7.2%
4 よくない	31	3.1%	52	5.4%	15	3.7%	8	0.7%	19	1.6%	55	9.4%	180	3.4%
5 どちらともいえない	104	10.3%	120	12.4%	21	5.2%	92	7.7%	111	9.6%	57	9.7%	505	9.5%
回答なし	6	0.6%	14	1.4%	5	1.2%	3	0.3%	15	1.3%	4	0.7%	47	0.9%
計	1,008		968		404		1,191		1,162		588		5,321	

全県一学区制度



入学者選抜の全県一学区制度について尋ねた。

全体の傾向

- ・「よい」、「おおむねよい」と回答した比率が79.0%で、「あまりよくない」、「よくない」は10.6%となっている。
- ・昨年度及び一昨年度との比較は次のとおり。

選択肢	H25年度	H26年度	H27年度
1 よい			
2 おおむねよい	87.9%	77.5%	79.0%
3 あまりよくない			
4 よくない	11.3%	11.1%	10.6%

調査対象者別

- ・調査対象者ごとの「よい」、「おおむねよい」と回答した比率は次のとおり。

中3生徒	中3保護者	中学校教員	高1生徒	高1保護者	高校教員	計
82.1%	71.6%	78.7%	89.7%	80.8%	60.9%	79.0%

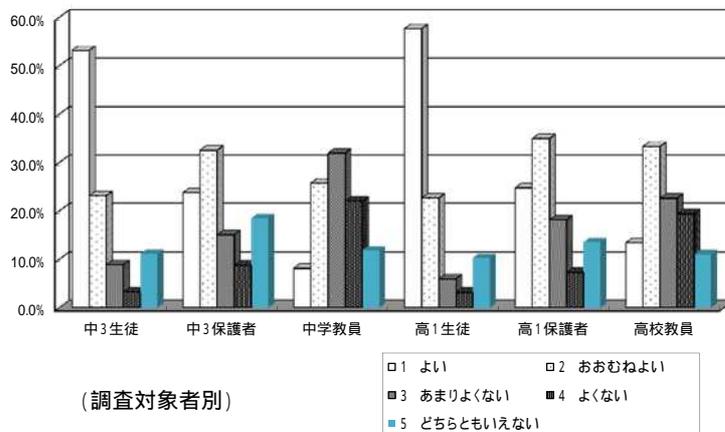
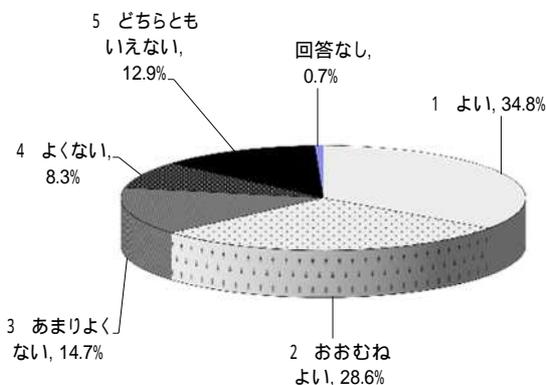
問16 県立高校の入試は、全日制課程で前期募集を実施していますが、この制度について
 どう思いますか？(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
 中3生徒、中3保護者、中学校教員
 高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 よい 2 おおむねよい 3 あまりよくない 4 よくない
 5 どちらともいえない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 よい	536	53.2%	230	23.8%	33	8.2%	687	57.7%	288	24.8%	79	13.4%	1,853	34.8%
2 おおむねよい	233	23.1%	315	32.5%	104	25.7%	270	22.7%	406	34.9%	196	33.3%	1,524	28.6%
3 あまりよくない	90	8.9%	146	15.1%	129	31.9%	71	6.0%	211	18.2%	133	22.6%	780	14.7%
4 よくない	33	3.3%	85	8.8%	89	22.0%	38	3.2%	85	7.3%	114	19.4%	444	8.3%
5 どちらともいえない	112	11.1%	179	18.5%	48	11.9%	123	10.3%	157	13.5%	65	11.1%	684	12.9%
回答なし	4	0.4%	13	1.3%	1	0.2%	2	0.2%	15	1.3%	1	0.2%	36	0.7%
計	1,008		968		404		1,191		1,162		588		5,321	

前期募集制度



入学者選抜の前期募集制度について尋ねた。

全体の傾向

- ・「よい」、「おおむねよい」と回答した比率が63.4%で、「あまりよくない」、「よくない」は23.0%となっている。
- ・昨年度及び一昨年度との比較は次のとおり。

選択肢	H25年度	H26年度	H27年度
1 よい 2 おおむねよい	63.5%	60.7%	63.4%
3 あまりよくない 4 よくない	26.7%	24.9%	23.0%

調査対象者別

- ・調査対象者ごとの「よい」、「おおむねよい」と回答した比率は次のとおり。

中3生徒	中3保護者	中学校教員	高1生徒	高1保護者	高校教員	計
76.3%	56.3%	29.5%	80.4%	59.7%	46.8%	63.5%

- ・生徒は中3、高1ともに76.3%、80.4%と概ね高評価だが、教員は中学校29.5%、高校46.8%となっており、調査対象者間で比率の差が大きい。

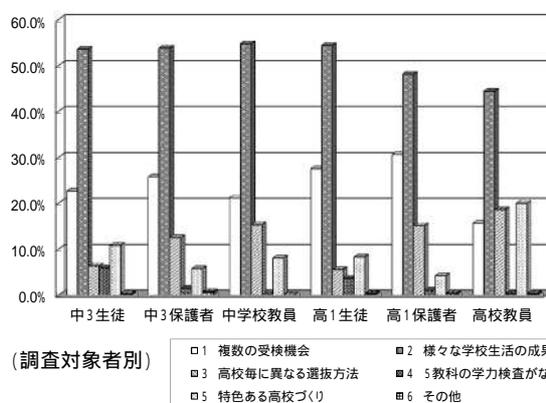
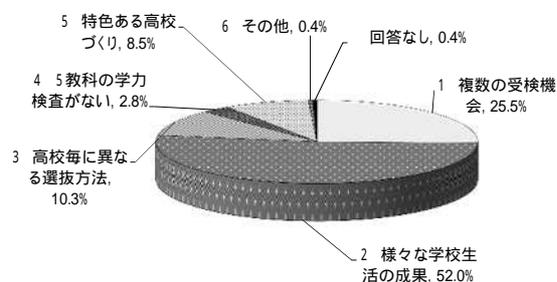
問17 問16で「1 よい」又は「2 おおむねよい」と答えた方にお尋ねします。
 どのような部分が評価できると思いますか？(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
 中3生徒、中3保護者、中学校教員
 高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 受験の機会が複数回ある
- 2 中学校時代の様々な学校生活の成果が評価される
- 3 各高校毎に異なる選抜方法を自ら選択できる
- 4 5教科の学力検査がない
- 5 特色ある高校づくりにつながる
- 6 その他

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 複数の受験機会	174	22.6%	140	25.7%	29	21.2%	263	27.5%	212	30.5%	43	15.6%	861	25.5%
2 様々な学校生活の成果	412	53.6%	293	53.8%	75	54.7%	520	54.3%	334	48.1%	122	44.4%	1,756	52.0%
3 高校毎に異なる選抜方法	49	6.4%	68	12.5%	21	15.3%	53	5.5%	105	15.1%	51	18.5%	347	10.3%
4 5教科の学力検査がない	45	5.9%	8	1.5%		0.0%	35	3.7%	7	1.0%	1	0.4%	96	2.8%
5 特色ある高校づくり	83	10.8%	31	5.7%	11	8.0%	79	8.3%	29	4.2%	55	20.0%	288	8.5%
6 その他	3	0.4%	4	0.7%		0.0%	3	0.3%	3	0.4%	1	0.4%	14	0.4%
回答なし	3	0.4%	1	0.2%	1	0.7%	4	0.4%	4	0.6%	2	0.7%	15	0.4%
計	769		545		137		957		694		275		3,377	

前期募集制度を評価する理由



前期募集制度を肯定的に評価した者に対し、どのような点が評価できるか尋ねた。

全体の傾向

- ・「中学校時代の様々な学校生活の成果が評価される」との回答が最も多く52.0%であり、以下「受験の機会が複数回ある」25.5%、「各高校毎に異なる選抜方法を自ら選択できる」10.3%の順である。

学科別

- ・各学科の高1生徒及びその保護者に尋ねた「中学校時代の様々な学校生活の成果が評価される」、「受験の機会が複数回ある」、「各高校毎に異なる選抜方法を自ら選択できる」の3つの選択肢の回答状況は次のとおりである。

選択肢	学科	学科								計
		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	
高1生徒	1 複数の受験機会	20.2%	15.3%	27.5%	25.8%	33.3%	25.4%	25.3%	25.0%	23.9%
	2 様々な学校生活の成果	46.5%	53.4%	45.0%	41.7%	36.7%	40.0%	37.9%	21.7%	46.9%
	3 高校毎に異なる選抜方法	4.3%	1.7%	0.0%	5.5%	6.7%	6.9%	3.4%	6.7%	4.8%
高1保護者	1 複数の受験機会	14.9%	15.8%	38.5%	27.7%	13.3%	14.7%	27.4%	24.1%	19.2%
	2 様々な学校生活の成果	26.7%	30.0%	23.1%	36.1%	43.3%	32.6%	27.4%	20.4%	29.7%
	3 高校毎に異なる選抜方法	8.2%	4.2%	5.1%	9.7%	13.3%	17.1%	9.5%	13.0%	9.5%

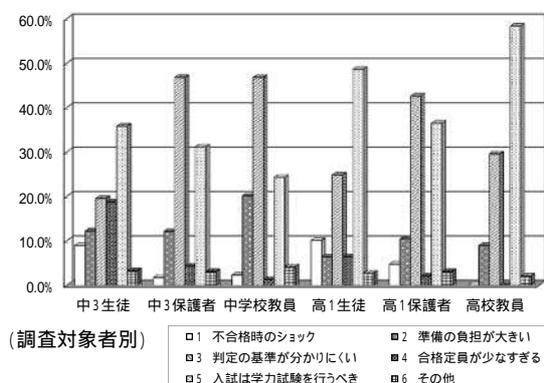
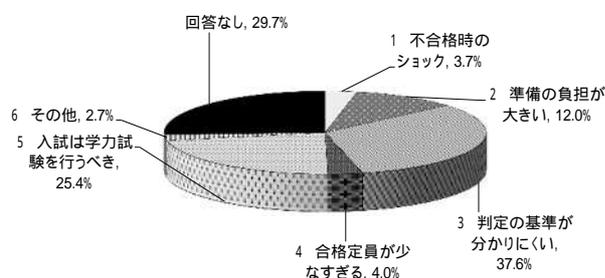
問18 問16で「3 あまりよくない」又は「4 よくない」と答えた方にお尋ねします。
 どのような部分が評価できないと思いますか？(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
 中3生徒、中3保護者、中学校教員
 高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 不合格となったときのショックが大きい
- 2 前期募集と後期募集の両方の準備を行わなければならないため負担が大きい
- 3 判定の基準が分かりにくい
- 4 合格定員が少なすぎる
- 5 入試は後期募集のように学力検査を行うべきである
- 6 その他

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 不合格時のショック	11	8.9%	4	1.7%	5	2.3%	11	10.1%	14	4.7%		0.0%	45	3.7%
2 準備の負担が大きい	15	12.2%	28	12.1%	44	20.2%	7	6.4%	31	10.5%	22	8.9%	147	12.0%
3 判定の基準が分かりにくい	24	19.5%	108	46.8%	102	46.8%	27	24.8%	126	42.6%	73	29.6%	460	37.6%
4 合格定員が少なすぎる	23	18.7%	10	4.3%	3	1.4%	7	6.4%	6	2.0%		0.0%	49	4.0%
5 入試は学力試験を行うべき	44	35.8%	72	31.2%	53	24.3%	53	48.6%	108	36.5%	144	58.3%	311	25.4%
6 その他	4	3.3%	7	3.0%	9	4.1%	3	2.8%	9	3.0%	5	2.0%	33	2.7%
回答なし	2	1.6%	2	0.9%	2	0.9%	1	0.9%	2	0.7%	3	1.2%	364	29.7%
計	123		231		218		109		296		247		1,224	

前期募集制度を評価する理由



前期募集制度を否定的に評価した者に対し、どのような点が評価できないか尋ねた。

全体の傾向

- ・「判定の基準が分かりにくい」との回答が最も多く37.6%であり、以下「入試は後期募集のように学力検査を行うべきである」25.4%、「前期募集と後期募集の両方の準備を行わなければならないため負担が大きい」12%の順である。
- ・「不合格となったときのショックが大きい」との回答について、中3生徒は8.9%が選択したのに対し、高校教員は0%である等振幅が大きい。
- ・「入試は後期募集のように学力検査を行うべきである」との回答について、中学教員では24.3%の者が選択したのに対し、高校教員は58.3%の者が選択しており、判断が分かっている。
- ・「判定の基準が分かりにくい」との回答は、中3保護者、中学校教員、高1保護者での割合がその他の調査対象者に比べて多い。

学科別

- ・各学科別の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

選択肢	学科	学科								計
		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	
高1生徒	1 不合格時のショック	4.8%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	10.0%	37.5%	42.9%	9.5%
	2 準備の負担が大きい	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	5.2%
	3 判定の基準が分かりにくい	29.0%	21.4%	0.0%	28.6%	0.0%	30.0%	0.0%	14.3%	25.0%
	4 合格定員が少なすぎる	8.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	5.2%
	5 入試は学力試験を行うべき	48.4%	78.6%	100.0%	57.1%	0.0%	30.0%	62.5%	28.6%	51.7%
	6 その他	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	2.6%
高1保護者	1 不合格時のショック	3.5%	0.0%	0.0%	12.0%	16.7%	4.5%	16.7%	0.0%	4.7%
	2 準備の負担が大きい	10.5%	16.7%	10.0%	4.0%	0.0%	13.6%	11.1%	9.1%	10.7%
	3 判定の基準が分かりにくい	44.8%	38.9%	80.0%	40.0%	50.0%	40.9%	33.3%	18.2%	43.0%
	4 合格定員が少なすぎる	2.3%	2.8%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%
	5 入試は学力試験を行うべき	37.8%	36.1%	10.0%	28.0%	33.3%	36.4%	33.3%	54.5%	36.0%
	6 その他	1.2%	2.8%	0.0%	8.0%	0.0%	4.5%	5.6%	18.2%	3.0%

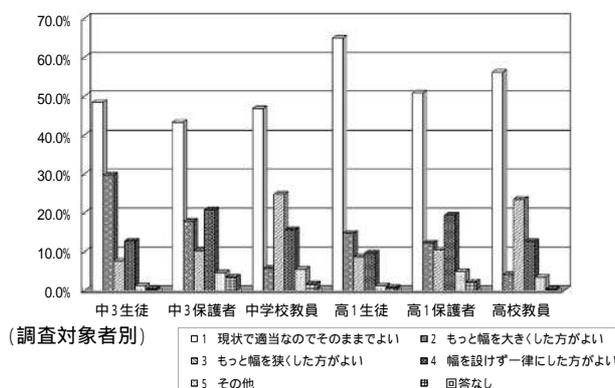
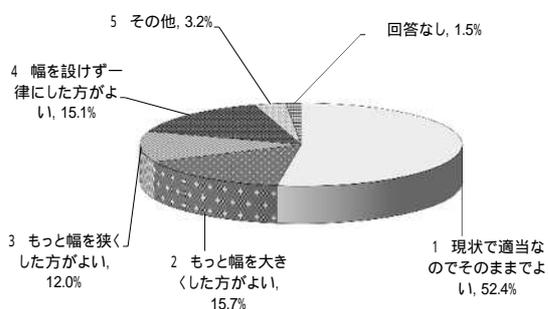
問19 前期募集の募集率は各高校で、かつ、学科ごとで定めており、例えば普通科では5%から40%まで幅があります。この前期募集の募集率についてどう思いますか？(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 現状で適当なのでそのままでよい
- 2 もっと幅を大きくした方がよい
- 3 もっと幅を狭くした方がよい
- 4 幅を設けず一律にした方がよい
- 5 その他

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率								
1 現状で適当なのでそのままでよい	488	48.4%	419	43.3%	189	46.8%	773	64.9%	590	50.8%	330	56.1%	2,789	52.4%
2 もっと幅を大きくした方がよい	299	29.7%	172	17.8%	23	5.7%	176	14.8%	143	12.3%	24	4.1%	837	15.7%
3 もっと幅を狭くした方がよい	77	7.6%	99	10.2%	100	24.8%	103	8.6%	122	10.5%	138	23.5%	639	12.0%
4 幅を設けず一律にした方がよい	128	12.7%	201	20.8%	63	15.6%	115	9.7%	225	19.4%	74	12.6%	806	15.1%
5 その他	12	1.2%	44	4.5%	22	5.4%	15	1.3%	56	4.8%	20	3.4%	169	3.2%
回答なし	4	0.4%	33	3.4%	7	1.7%	9	0.8%	26	2.2%	2	0.3%	81	1.5%
計	1,008		968		404		1,191		1,162		588		5,321	

前期募集制度を評価する理由



前期募集制度の募集率について尋ねた。

全体の傾向

- ・「現状で適当なのでそのままでよい」との回答が最も多く52.4%であり、以下「もっと幅を大きくした方がよい」15.7%、「幅を設けず一律にした方がよい」15.1%、の順である。

調査対象者別

- ・中学教員及び高校教員が「もっと幅を狭くした方がよい」と回答した割合は、その他の調査対象者に比べて多い。

学科別

- ・各学科別の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

選択肢	学科	学科								計
		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	
高1生徒	1 現状で適当なのでそのままでよい	66.1%	69.5%	87.5%	66.9%	63.3%	61.5%	55.2%	46.7%	64.9%
	2 もっと幅を大きくした方がよい	11.2%	7.6%	2.5%	16.6%	26.7%	17.7%	27.6%	35.0%	14.8%
	3 もっと幅を狭くした方がよい	9.9%	11.9%	2.5%	6.7%	3.3%	9.2%	6.9%	3.3%	8.6%
	4 幅を設けず一律にした方がよい	10.5%	8.5%	5.0%	9.2%	6.7%	11.5%	8.0%	8.3%	9.7%
	5 その他	1.2%	1.7%	2.5%	0.6%	0.0%	0.0%	2.3%	3.3%	1.3%
	回答なし	1.1%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	0.8%
高1保護者	1 現状で適当なのでそのままでよい	47.9%	45.0%	59.0%	58.7%	50.0%	57.4%	52.4%	46.3%	50.8%
	2 もっと幅を大きくした方がよい	11.6%	5.0%	2.6%	13.5%	23.3%	12.4%	20.2%	20.4%	12.3%
	3 もっと幅を狭くした方がよい	12.0%	15.0%	12.8%	8.4%	6.7%	7.8%	4.8%	7.4%	10.5%
	4 幅を設けず一律にした方がよい	21.1%	25.8%	23.1%	15.5%	16.7%	10.9%	17.9%	20.4%	19.4%
	5 その他	5.1%	8.3%	2.6%	2.6%	0.0%	7.0%	2.4%	3.7%	4.8%
	回答なし	2.4%	0.8%	0.0%	1.3%	3.3%	4.7%	2.4%	1.9%	2.2%

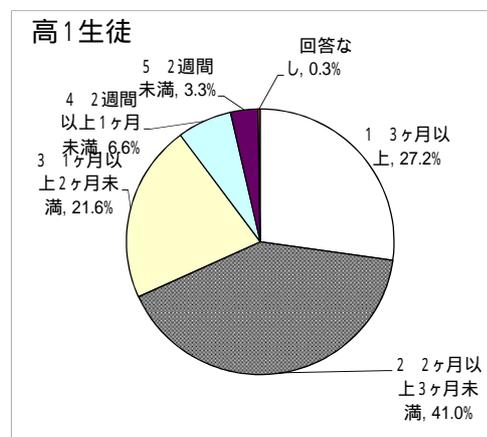
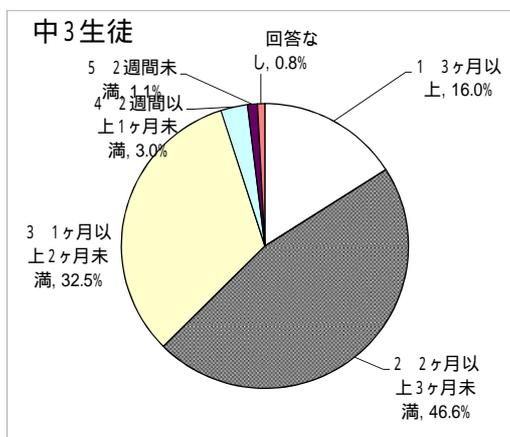
問21 問20で、前期募集に「1 出願する(した)」と回答した人にお聞きします。

面接や特色適性検査(作文)などの前期募集検査に対する準備をどのくらいの期間行います(行いました)か?(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、高1生徒

- 1 3ヶ月以上 2 2ヶ月以上3ヶ月未満 3 1ヶ月以上2ヶ月未満
4 2週間以上1ヶ月未満 5 2週間未満

選 択 肢	中3生徒		高1生徒	
	人数	比率	人数	比率
1 3ヶ月以上	58	16.0%	107	27.2%
2 2ヶ月以上3ヶ月未満	169	46.6%	161	41.0%
3 1ヶ月以上2ヶ月未満	118	32.5%	85	21.6%
4 2週間以上1ヶ月未満	11	3.0%	26	6.6%
5 2週間未満	4	1.1%	13	3.3%
回答なし	3	0.8%	1	0.3%
計	363		393	



前期募集の準備にかけた期間を尋ねた。

全体の傾向

- ・ 中3生徒、高1生徒は「2ヶ月以上3ヶ月未満」と回答した比率が高かった。
- ・ 前期募集の準備に1ヶ月以上かけた生徒の割合(選択肢1～3と回答した生徒の割合)は、中3生徒95.1%、高1生徒89.8%となっている。

学科別(高1生徒)

- ・ 前期募集の準備に1ヶ月以上かけた生徒の比率を学科ごとにみると、次のとおりである。

	普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	91.4%	81.6%	87.5%	93.6%	100.0%	90.5%	90.2%	54.5%	89.8%

- ・ 比率が高いのは農業科100%、低いのは定時制54.5%となっている。

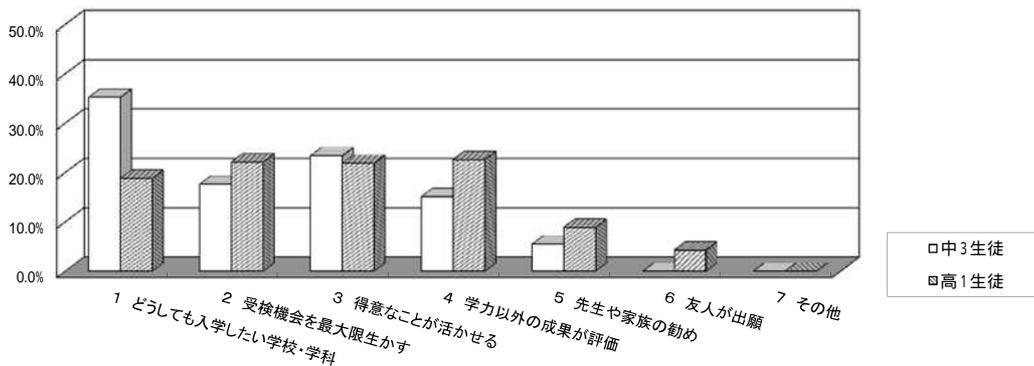
問22 問20で、前期募集に「1 出願する(した)」と回答した人にお聞きます。
 前期募集に出願する(した)理由は何ですか？
 (次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
 中3生徒、高1生徒

- 1 どうしても入学したい学校・学科(コース)だから
- 2 受検機会を最大限生かそうと思ったから
- 3 入学したい高校の「出願条件」などが当てはまり、得意なことが活かせると思ったから
- 4 学力以外の成果が評価されるから
- 5 先生や家族に勧められたから
- 6 友人が出願するから
- 7 その他()

選 択 肢	中3生徒		高1生徒		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 どうしても入学したい学校・学科	128	35.3%	74	18.8%	202	26.9%
2 受検機会を最大限生かす	64	17.6%	87	22.1%	151	20.1%
3 「出願条件」が当てはまった	85	23.4%	86	21.9%	171	22.8%
4 学力以外の成果が評価	55	15.2%	89	22.6%	144	19.2%
5 先生や家族の勧め	20	5.5%	35	8.9%	55	7.3%
6 友人が出願	0	0.0%	17	4.3%	17	2.3%
7 その他	10	0.0%	0	0.0%	10	1.3%
回答なし	1	0.3%	5	1.3%	1	0.1%
計	363		393		751	

前期募集の出願理由



前期募集に出願する(した)理由を尋ねた。

全体の傾向

- ・ 中3生徒は「どうしても入学したい学校・学科」が35.3%で最も高く、高1生徒は「学力以外の成果が評価される」が22.6%で最も高くなっている。

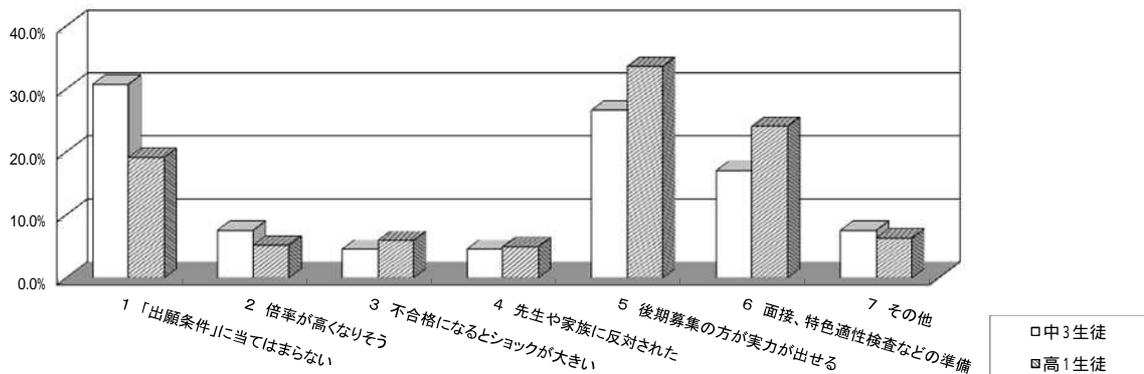
問23 問14で、前期募集に「2 出願しない(しなかった)」と回答した人にお聞きします。
 前期募集に出願しない(しなかった)理由は何ですか？
 (次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
 中3生徒、高1生徒

- 1 高校の「出願条件」などに当てはまらないと思ったから
- 2 倍率が高くなりそうと思ったから
- 3 不合格になるとショックが大きいと思ったから
- 4 先生や家族に反対されたから
- 5 後期募集(学力検査)の方が実力を出せると思ったから
- 6 面接、特色適性検査(作文)などの準備が大変だと思ったから
- 7 その他()

選 択 肢	中3生徒		高1生徒		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 「出願条件」に当てはまらない	195	30.8%	151	19.1%	346	24.3%
2 倍率が高くなりそう	48	7.6%	41	5.2%	89	6.3%
3 不合格になるとショックが大きい	29	4.6%	47	6.0%	76	5.3%
4 先生や家族に反対された	29	4.6%	39	4.9%	68	4.8%
5 後期募集の方が実力が出せる	169	26.7%	265	33.6%	434	30.5%
6 面接、特色適性検査などの準備	108	17.0%	190	24.1%	298	20.9%
7 その他	48	7.6%	50	6.3%	98	6.9%
回答なし	8	1.3%	6	0.8%	14	1.0%
計	634		789		1,423	

前期募集の不出願理由



中3生徒と高1生徒に、前期募集に出願しない(しなかった)理由を尋ねた。

全体の傾向

- ・ 中3生徒は「「出願条件」にあてはまらない」が30.8%で最も高く、高1生徒は「後期募集(学力検査)が実力を出せる」が30.5%で最も高くなっている。

問24 体系的なキャリア教育の推進など、中学校と高等学校間における連携の重要性が高まってきています。中学校と高等学校間の連携を深めていく(さらに充実させていく)ために何を期待しますか。(次の中から2つ選んでください。)

調査対象者
中3保護者、中学校教員
高1保護者、高校教員

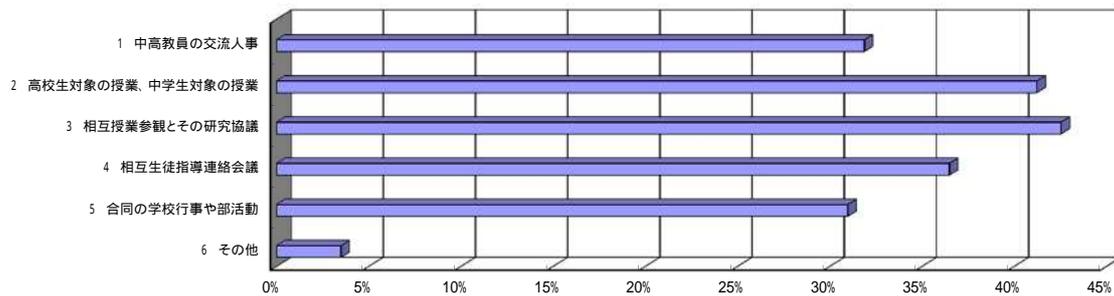
複数回答

- 1 中高教員の交流人事(中学教員が高校に、高校教員が中学に勤務する)
- 2 中学教員による高校生対象の授業や高校教員による中学生対象の授業
- 3 中学教員と高校教員による相互授業参観とその研究協議
- 4 中学教員と高校教員による生徒指導連絡会議
- 5 中学と高校合同の学校行事(学園祭や強歩大会など)や部活動
- 6 その他

選 択 肢	中3保護者		中学校教員		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率								
1 中高教員の交流人事	298	30.8%	137	33.9%	400	34.4%	160	27.2%	995	31.9%
2 高校生対象の授業、中学生対象の授業	483	49.9%	137	33.9%	508	43.7%	159	27.0%	1,287	41.2%
3 相互授業参観とその研究協議	377	38.9%	176	43.6%	503	43.3%	272	46.3%	1,328	42.5%
4 相互生徒指導連絡会議	279	28.8%	158	39.1%	383	33.0%	319	54.3%	1,139	36.5%
5 合同の学校行事や部活動	331	34.2%	105	26.0%	355	30.6%	176	29.9%	967	31.0%
6 その他	32	3.3%	13	3.2%	33	2.8%	31	5.3%	109	3.5%
回答なし	136	14.0%	82	20.3%	142	12.2%	59	10.0%	419	13.4%
計	1,936		808		2,324		1,176		6,244	
調査対象者(人)	968		404		1,162		588		3,122	

比率は、「人数(延べ)」を「調査対象者(人)」で除した数

中学と高校の連携に期待すること



中3保護者、中学校教員、高1保護者、高校教員に中学校と高等学校間の連携に期待することを尋ねた。

全体の傾向

- ・「相互授業参観とその研究協議」と回答した比率が最も高く42.5%、「高校生対象の授業、中学生対象の授業」41.2%、「相互生徒指導連絡会議」36.5%の順である。

調査対象者別

- ・「高校生対象の授業、中学生対象の授業」と回答した比率は、中3保護者、高1保護者がそれぞれ49.9%、43.7%と高くなっているのに対し、中学校教員では33.9%、高校教員では27.0%となっており、意識に差がある。
- ・「中学教員と高校教員による生徒指導連絡会議」と回答した比率は、中学教員、高校教員がそれぞれ39.1%、54.3%と中3保護者、高1保護者に比べて高い。

学科別

- ・高1保護者の回答状況は次のとおり。

選 択 肢	学科	学科								計
		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	
高1保護者	1 中高教員の交流人事	17.5%	16.3%	17.9%	18.7%	18.3%	14.3%	19.0%	14.8%	17.2%
	2 高校生対象の授業、中学生対象の授業	22.4%	20.4%	24.4%	20.3%	15.0%	22.1%	22.6%	24.1%	21.9%
	3 相互授業参観とその研究協議	21.5%	21.7%	25.6%	22.3%	25.0%	24.0%	19.0%	14.8%	21.6%
	4 相互生徒指導連絡会議	17.2%	17.9%	15.4%	13.2%	13.3%	17.1%	16.7%	16.7%	16.5%
	5 合同の学校行事や部活動	13.1%	17.5%	15.4%	18.7%	16.7%	16.3%	14.3%	21.3%	15.3%